



「心情と寄り添う」進行プログラム

※(60分)

※1グループ…4～5名

流れ	分	学習活動	資料・準備物等
はじめに	5	<p>●開会あいさつ・訪問者の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会あいさつ（区長 or 人権教育担当者） ・訪問者自己紹介 人権教育協力員等 小・中学校の教員 町職員 <p>●学習会の目的と流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日の学習会は、相手の表情から、どんな言葉かけができるかなということを話し合いをしてもらって、普段の自分の行動や考え方を振り返り、人と人が思いやり気遣いながら生活していくためには何が大切だろうか？ということを考えていただく機会としていただければと思います。 ・ワークショップ形式で学習していきますが、正解や結論を求めるものではありません、参加する皆さんで意見交換しながら、考えを深めていくという学び方ですので、普段どおりの言葉で、自分の思うことをおしゃべりしてください。 ・学習の流れは、まず、4～5人のグループに分かれます。グループでおばあさん（おじいさんでも子供でもいいのですが、今日はおばあさん。）の5つの表情から、相手の心情を思いやり、どんな声かけができるかなということを話し合いをしていただきます。 <p>③ 話し合いが実りのあるものにするためのポイント（3つのルール）</p> <p>「参加」…積極的に話し合いに参加をお願いします。</p> <p>「尊重」…自分とは違った意見（発言）が出るかもしれませんが、批判はしない。違う考え方をお互いに尊重して、話し合いが深まるよう、皆さんで学び合いましょう。</p> <p>「守秘」…ここでの話し合いの内容は、ここだけに留めて下さい。ここでの話し合いの場が深まるよう、さまざまな感想や意見を出</p>	<p>《掲示物》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「参加」「尊重」「守秘」（皆の見えるところに貼る） <p>《配布物》</p> <p>個人ごと (始まる前に)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レジメ ・ふりかえりシート <p>グループごと (別れてから)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・模造紙1枚 ・ふせん紙 ピンク、黄色 適宜 <p>◆参加者同士の学びの場であることを説明する。</p> <p>◆掲示した参加・尊重・守秘の説明</p>



		<p>していただきくための守秘ということ です。ただ今日の学習で学んだこと、こんな 気づきがあったということはぜひ家に持 ち帰って話していただきたいと考えてい ます。</p> <p>皆さん、よろしいでしょうか？</p>	
アイス ブレーキング	10	<p>●「自分自身をみつめてみましょう」</p> <p>・これから話し合いを進めていきます。4～5 人のグループになっていただきます。</p> <p>これから自分自身を見つめる4つの項目につ いて考えていただきたいと思ひます。少し時間 をとりますので、4つ全てでなくてもかまいま せん。一つだけでもかまいません。思ひつくも のをお互いに打ち明けていただきたいと思ひ ます。</p> <p>3分 個人作業(考える) 7分 仲間同士で打ち明けあう。(各グループで)</p> <p>①自分の〇〇なところ、チョット好きかも ②自分の〇〇なところ、チョット嫌だな ③人生やり直せるなら、何歳頃に戻り〇〇したい ④生まれ変われるなら、〇〇になりたい。</p>	<p>全員に確認するつもりで</p> <p>グループ分け ◆4～5人程度の グループを作 る。 ◆個人で考える 時間を少しとっ てから、グルー プで話し合う。</p> <p>・自分の意見を 発言し、相手の 意見を聞く雰囲 気を作る。</p> <p>①自尊感情 ②自己変革 ③挑戦 ④願望</p>
展開1	10 (5) (5)	<p>●「おばあさんの表情から心情や出来事を想像 する」</p> <p>◆個人作業</p> <p>①各グループにお配りしている模造紙に、おば あさんの顔が5つ書かれています。おばあさん がこんな顔をしていたら、どんな状況や出来事 あったと思ひますか？</p> <p>まずは個人作業です。ピンクの付箋に状況や 出来事を想像して書きましよう。顔はどんなで もいいです。想像できるぶんだけでも書いてみ てください。</p> <p>◆グループ</p> <p>②グループで、想像した状況や出来事を付箋を 貼りながら説明してください。おばあさんの顔 の横に線が引いてあります。顔の横の線の上側 に貼ってください。</p>	<p>←付箋を1人5 枚程度配る。 ◆出来事は簡潔 に書くよう説明 する。話し合い の中で詳しく説 明してもらおう。 ◆表情は絵を見 て、人の感じ方 で考えていただ く。</p> <p>◆付箋を貼りな がら想像した出 来事を話してい く。</p>

<p>展開2</p>	<p>15 (5) (5) (5)</p>	<p>●「では、その人にどんな言葉がけをするかを考える。」</p> <p>◆個人作業</p> <p>①個人作業です。先ほど皆さんで貼られたピンクの付箋に書かれた場面の時、あなたなら、おばあさんにどんな「言葉かけ」をしますか？今度は黄色の付箋に書いてください。「言葉かけ」は今貼ってあるもののどれに対してでも結構です。思いっただけ、いろいろ考えてみてください。</p> <p>◆グループ</p> <p>②グループで順番に「出来事」のピンクの付箋の下に黄色の「言葉かけ」付箋を貼りましょう。貼りながら説明をして話し合いを進めてください。</p> <p>③グループで、貼られた付箋の中から、おばあさんに寄り添っているなと思える言葉を選び○をしましょう。</p>	<p>◆日頃言っている言葉で書く。</p> <p>◆ほかの人が考えた出来事に対してでもよい。</p> <p>◆同じところに集中して重なるときもある。</p> <p>◆みんなで相談してもらおう。一つもない場合もある。該当する付箋に○をする。</p>
<p>展開3</p>	<p>10 (5) (5)</p>	<p>●「寄り添うために「とっておきの言葉」を考える。」</p> <p>◆話し合い</p> <p>グループで、これまでの活動を参考に、おばあさんに寄り添い、おばあさんが「自分は大切にされている」と感じられる「とっておきの言葉」を考えて、模造紙の一番下の欄に書きましょう。相談をしてみてください。</p> <p>◆発表</p> <p>②各グループより考えていただいた「とっておきの言葉」その場で発表していただきます。（言葉だけの発表でよい。理由は聞かなくてよい。）</p> <p>⇒場面想定がないため言葉が出てこないかもしれない。ない場合はなしでもやむを得ないかも</p>	<p>◆とっておきの言葉は模造紙下の欄に書く。</p> <p>◆表情、状況は限定しない、普段身の回りにいるおばあさんにナイスな、最高の言葉がけをするとしたらどんな言葉でしょう？という発問</p> <p>◆理由を聞くと発表を嫌がる方がいらっしやるので言葉だけでよい</p>
<p>まとめ</p>	<p>5</p>	<p>●ファシリテーターのまとめ</p>	<p>別紙「ファシリテーターのまとめ」を読む</p>

閉会行事	5	<p>●学校から（教職員が参加している集落のみ） それでは本日おいでいただいている〇〇先生から学校での人権学習の様子をおはなししていただきます。よろしくお祈いします。</p> <p>●以上で人権学級を終了します。</p> <p>●参加者「ふりかえりシート」記入、提出</p>	
------	---	--	--

ファシリテーターまとめ

本日は、おばあさんの表情を手がかりに、**人と人が思いやり気遣いながら生活していくためには何が大切だろうか？**家族あるいは身の周りの人の立場に立って考えながら話し合いをしていただきました。

私たちは、日頃人々の顔をどれくらい見ているでしょうか。相手の表情を見て、心情と寄り添おうとする気持ちがなければ、相手の思いをうかがい知ることはできません。「いつも見守っている」ことや「大切に思っていること」を相手方の顔をみて伝えることで、相手は見守られている、大切にされている、一人で生きているんじゃないと、日々明るい気持ちでいられるはずですよ。

学習会では、**皆さんで意見のやりとりをしながら、それぞれが気づきや考えを深めていただくことが最大の目標でありました。**

身近な家族や仲間と、自分の考えを話したり、相手の色々な意見を聞くことによって、お互いを知り、認め合い、お互いを尊重しあう関係づくりにつなげていただければと思います。

一人ひとりが差別のない社会を築いていきましょう。

本日はありがとうございました。配布のふりかえりシートは、学習会の内容や、ご自分の気持ちを振り返っていただきご記入してください。今後の参考にさせていただきます。

閉会行事

（ここからは区長さんが終わりのあいさつをされる集落もあるかもしれませんが）

これで本日の学習会は終わります、お疲れ様でした。
本日は、ご参加、ご協力、ありがとうございました。
お気をつけてお帰り下さい。

